

花背モニタリング調査

日 時：2020年5月30日（土）

場 所：花背別所

天 候：晴れ

参加者：noi-Kyoto 5名 川勝さん、稲田さん、大木さん（地域おこし隊）

コロナウイルス感染予防のために4月のモニタリングは中止になり3月26日以来の花背でした。

一番植物たちが目覚めるときを見ることができなくて残念でした。

花背までの山々にはジャケツイバラの黄色い花、ヤマボウシ、ウツギの花が緑の木々の中で白い花が目立っていました。

今回の花背モニタリングの様子を少しだけ紹介します。

HANARE（始まりのミーティングをしている民宿）の庭で大きな蛇がお出迎え。クリンソウのあざやかなピンク色の花、ベニドウダン、庭の奥にはバイケイソウ、エビネ。庭の池のそばの木にはモリアオガエルの卵、池にはトノサマガエル、シオヤトンボが産卵している様子が見られました。



マスクをして小人数でのモニタリング
気温が高かったのでマスクは苦しいです

モニタリングは前回同様、畑、山、谷エリアを2班に分かれてそれぞれ調査しました。ショウジョウバカマ、エンレイソウ、セリバオオレンは種になっていました。畑エリアではノアザミが今にも咲きそうです。

山エリアにはゴマギの花盛り、アカモノのかわいい花、こんなどころで見られるなんて感動です。エゴノキはもう小さな実ができていました。谷エリアは小さなタニギキョウ、フタリシズカが見ごろでした。これからシラキの花が楽しみです。乾燥していたので、ヤマビルは姿を見ませんでした。（齋藤）



フタリシズカ



タニギキョウ



アカモノ



ゴマギ



タニウツギ



クリンソウ